

エクステンションセンター 2023年度公務員講座

R

RITSUMEIKAN

技術系公務員講座

理系の「技術」や「専門性」を活かせる技術系公務員を目指そう！

●公務員という働き方

国民や住民がより快適に生活できるよう、制度・環境を整えるのが公務員の仕事です。国全体や地域の方向性を示し、そのグランドデザインを描くようなスケールの大きい仕事から、直接国民や住民に関わり、目の前で困っている人を救済する仕事まで、まさに国民一人ひとりの幸せのため、幅広い職務に携わります。

●幅広い試験種に対応した立命館独自のカリキュラム

多くの公務員試験で出題される共通科目である基礎科目から各専門の応用科目（無料）まで幅広く用意。地方上級（都道府県・特別区、政令市）をはじめ、国家公務員総合職・一般職・専門職や市役所など、主要な公務員試験に幅広く対応。また、論文や面接等の人物試験対策もしっかりと行うことができる安心のカリキュラムです。

●併願で広がる“将来の可能性”

公務員試験は、試験日程が異なれば併願することができ、かつ、受験料もかかりません。また、試験種が異なっても、共通して出題される科目が多くありますので、国家公務員総合職・一般職、地方公務員上級職の対策をすることで、他試験の併願可能性が大きく広がります。

講座概要	<p>【受講対象】 立命館大学在学学生（学部生もしくは大学院生）および卒業（修了）生で、2024年度に実施される各種公務員試験の合格を目指す方。</p> <p>【目指せる主な試験（技術職）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地方上級（都道府県、政令指定都市・市役所など） ・総合職試験の技術系区分（工学/デジタル/化学・生物・薬学/農業科学・水産 など） ・国家公務員一般職（土木/建築/機械/デジタル・電気・電子 /化学/農学 など） ・国家公務員専門職（食品衛生監視員/労働基準監督官/国税専門官 など） <p>【実施場所】 対面（教室）で実施する講義については、BKCキャンパス内にて行います（一部オンラインも有）。</p>																				
開講期間	2023年 4月24日（月）～ 2024年5月末頃																				
申込期間	2023年 4月10日（月）13:00 ～ 4月24日（月）17:00 ※上記の期間を過ぎて受講を希望する場合、窓口でご相談ください。																				
受講料	<p>■基礎科目+応用科目（各専門科目で受講した場合）</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>土木</td> <td>118,420円</td> <td>物理（機械/電気）</td> <td>113,560円</td> </tr> <tr> <td>建築</td> <td>113,020円</td> <td>化学（工学/化学/生物）</td> <td>113,020円</td> </tr> <tr> <td>機械</td> <td>110,860円</td> <td>化学（薬学）</td> <td>92,500円</td> </tr> <tr> <td>電気・電子</td> <td>102,220円</td> <td>農学</td> <td>125,060円</td> </tr> <tr> <td>デジタル（情報）</td> <td>86,020円</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※応用科目のみでの受講はできません。必ず基礎科目とともにお申ししてください。 （基礎科目とセットで受講することで、応用科目は無料となります。） ※受講料にはテキスト代は含まれておりません。別途各自で購入いただく必要があります。 ※農学は、基礎科目を学内講座で受講、専門科目をLECの学外講座で受講する場合（学外講座料含む）の金額です。 ※受講方法について、過年度受講生、実習のある薬学科生等で特別な事情がある場合は、事前にエクステンションセンターへご相談ください。</p>	土木	118,420円	物理（機械/電気）	113,560円	建築	113,020円	化学（工学/化学/生物）	113,020円	機械	110,860円	化学（薬学）	92,500円	電気・電子	102,220円	農学	125,060円	デジタル（情報）	86,020円		
土木	118,420円	物理（機械/電気）	113,560円																		
建築	113,020円	化学（工学/化学/生物）	113,020円																		
機械	110,860円	化学（薬学）	92,500円																		
電気・電子	102,220円	農学	125,060円																		
デジタル（情報）	86,020円																				

申込期間後もお申込み
いただけます！！

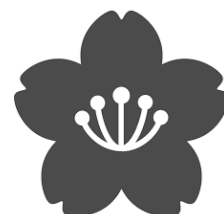
立命館大学エクステンションセンター

問い合わせ先：BKCキャリアセンター 【BKC/プリズムハウス2F】
TEL：077-561-2853 〒525-8577 滋賀県草津市野路東1-1-1

抜群の合格実績！！！！

■国家公務員総合職（春試験分）出身大学別最終合格者数

63 名（全国私大 3 位、西日本私大 1 位）



順位	大学名	合格者数
1	東京大学	217
2	京都大学	130
3	北海道大学	111
4	早稲田大学	84
5	東北大学	75
6	慶應義塾大学	71
7	立命館大学	63
8	岡山大学	61
9	中央大学	49
10	千葉大学	47

順位	大学名	合格者数
11	大阪大学	46
12	名古屋大学	45
13	東京工業大学	44
13	広島大学	44
13	九州大学	44
16	明治大学	34
17	神戸大学	30
18	東京農工大学	29
19	筑波大学	27
19	新潟大学	27

<総合職内定先>

内閣府 1 名、総務省 2 名、法務省 1 名、外務省 1 名、国税庁 1 名、特許庁 2 名、国土交通省 3 名、気象庁 1 名、会計検査院 1 名

■国家公務員試験（総合職以外）本学最終合格者数

・外務省専門職員	3 名	・国税専門官	128 名
・国家公務員一般職	170 名	・財務専門官	9 名
・裁判所職員総合職（家庭裁判所調査官補）	3 名	・労働基準監督官	10 名
・裁判所職員一般職	31 名	・法務省専門職	5 名

■地方公務員試験 本学最終合格者数（関西エリアの一部を抜粋）

・滋賀県 27 名	・京都府 26 名	・大阪府 19 名	・兵庫県 6 名
・京都市 51 名	・大阪市 17 名	・神戸市 10 名	

※上記は立命館大学に在籍する学生と卒業生の合格実績であり、エクステンションセンター公務員講座を受講していない学生・卒業生を含みます。

エクステンションセンター公務員講座が選ばれる理由



Point

立命館学生のための専用プログラム

- 講座は授業のある日であれば18時からの開始となります。正課の授業が終わってからそのままキャンパス内で講座を受けることができるため、通学による時間のロスや交通費負担もありません。
- 定期試験など大学のスケジュールに配慮したカリキュラムとなっていますので、正課授業と両立して学習を進めることができます。



Point

洗練されたカリキュラム

- すべての試験科目を網羅的に学習するのではなく、公務員試験合格に必要な知識・力量を短時間で効果的に修得できるカリキュラム内容となっています。
- 受講できるのは立命館の学生・卒業生だけです。これまでの本学公務員講座受講生が理解しやすかった点、躓きやすかった点をおさえた効果的・効率的な対策を行います。
- 「人物試験対策講座」（無料）も用意しておりますので、面接や集団討論などの人物試験への対策も万全です。



Point

安心して受講できる価格設定

- 一般の専門学校等の受講価格より3~5割安価に設定、みなさんの金銭的負担の軽減をはかります。



Point

快適な学習環境の場を提供

- 欠席時や復習時にはWeb上にて無料で講義視聴が可能！大学の授業の合間や自宅で学習を進めることもできます（ただし、Webフォローはあくまで補助教材ですので、可能な限りライブで受講してください）。
- 国家公務員総合職や外務省専門職を受験予定の受講生に対しては、個別学習机やPCを備えたミーティング室などを備えた自習室（有料/選抜制）を用意し、学習に集中できる環境を提供しています。



Point

圧倒的な情報量・ノウハウ

- クラスセミナー（全受講生が参加、無料）では、公務員試験の最新情報や併願方法などのノウハウに加え、過去の本学公務員講座受講生の状況を踏まえての合格に向けてのアドバイスを行います。
- 国家公務員を中心に、公開されている過去問題は10年以上保管。試験に関するあらゆる情報をエクステンションセンターで集約し、皆さんに提供しています。
- 過去に公務員試験を受験し、見事合格を果たした先輩の「受験記録」や「就職活動記録」を閲覧できます。直接話を聞きただけで、メールや電話でコンタクトをとることも可能です。



Point

内定者・OBOGの強力サポート

- 公務員試験に合格し、進路を決定した先輩の話が聞けたり、受験相談できる機会を提供します。
- 大学内でOB・OGを招聘した企画も実施します。様々な省庁や自治体で働く先輩方の話を聞くことで、公務員の業務理解や、学習のモチベーションUPにつなげることができます。



Point

充実の奨学金制度

- エクステンションセンター特別奨励生制度
⇒本講座の受講生（受講予定含む）で、選考試験で優秀な成績を納めた学生については講座受講料相当額を支給する制度です（年2回実施）。毎年多くの学生が、経済的負担を抑え公務員講座を受講しています。詳細は、エクステンションセンター特別奨励生募集要項を確認してください。
- 立命館大学西園寺記念奨学金（難関試験分野）
⇒立命館大学（大学院）在籍中に、国家公務員総合職試験などの難関試験に合格した方が対象となる奨学金です。
奨学生の人数や選考方法、支給額（2022年度支給実績は30万円）などは年度により異なる場合がありますので、12月頃に配布する募集要項にて確認してください。

各種公務員試験について

公務員と一言で言っても、その職種や仕事内容・試験制度は様々です。公務員試験対策を始める前に、まずはどの分野でこういった仕事をしていきたいのか、併願先も含めて考え、それに向けた対策を行きましょう。

国家公務員総合職

国の中央省庁の幹部（キャリア）として、社会・経済・国際関係・科学技術など、様々な分野において政策を立案・企画し、日本を動かす仕事に携わることができるのが「国家公務員総合職」です。政策の企画立案等の高度知識、技術または経験を必要とする業務に従事し、国内外のグローバルな舞台で様々な仕事を経験することで、国の仕組みの根幹である政策の企画立案や技術研究といった責任ある仕事を任せられます。

国家公務員一般職

中央省庁の中堅職員あるいは地方出先機関の幹部候補として採用される職員です。主として事務処理等の定型業務に従事することが求められ、国家公務員総合職が政策を作る上で必要なデータの収集や政策の実行、労務管理などのサポート役や特定分野の専門スタッフとして働くことが期待されています。

労働基準監督官

労働基準監督官は全国の労働者の生命と健康を守るため、労働条件の確保・向上や労災補填業務など、労働基準行政の第一線で活躍しています。具体的には工場や事業場などに立ち入り、機械・設備や帳簿などを検査して労働条件の調査をしたり、悪質な事業主等に対するの捜査・検察庁への送検、事業場の安全衛生管理体制の確立のための指導などを行います。広範囲に渡るため、労働法等の法律はもちろんのこと、土木、建築、化学など技術的な知識をもった人材が必要とされています。

食品衛生監視員

厚生労働省の検疫所において、主に輸入された食品が国内の規制に適合しているかを審査する業務や輸入品のモニタリング検査等に関する試験分析や検疫衛生業務に関する検査を行う業務、海外からの病原体の侵入を防止するための検疫衛生業務に携わります。我が国は食品の輸入大国であり、カロリーベースで約60%を輸入食品に頼っています。これら輸入食品の安全確保のために第一線で活躍しているのが食品衛生監視員です。

※食品衛生監視員の基礎能力試験の科目には対応可能ですが、専門科目については専用の選択科目を用意していないため、受験希望の方は別途窓口にご相談ください。

地方公務員上級職

地方公務員のうち、各都道府県庁、東京都特別区、政令指定都市の職員採用試験が上級として分類されます。国の施策に沿いながらも、地方の実情に即した行政サービスを実施し、より住民に身近な存在として活躍ができます。また、一つの分野にとどまらず、地域に密着した様々な分野での仕事が経験できます。技術職においては、道路・橋の施設、港湾整備、公共施設の管理・整備や水質管理などの環境保全等の技術的な業務から、技術系の知識、経験を活かして行政の企画・立案に携わることもあります。

警察官・消防官

都道府県ごとに採用試験が行われ、採用された地域での勤務・異動となります。試験日程も各自治体により異なり試験回数も複数行われることがありますので、多くの受験機会があります。警察官については、科学捜査研究所の採用や、警察官・消防官における技術職採用が一部の自治体で行われているなど、技術系としての仕事があります。

※警察官・消防官試験については、TAC 株式会社および学校法人大原学園の「警察官・消防官講座（提携講座）」を用意しています。別途、募集要項を確認してください。

国立大学法人等職員

国立大学法人の技術職員として、主に施設系の業務や教室系の業務に携わります。施設系の業務では大学のキャンパス設置されている校舎や図書館等の建物の設計・施工・保守管理やキャンパスのデザイン等を行います。教室系の業務では、大学の教育・研究を円滑に進めるために、実験装置の製作や学生の学習支援、実験データの収集・分析や実験設備の安全管理などを行います。なお、平成16年4月に文部科学省が設置する国の機関から独立した法人格を持つ「国立大学法人」へと変更となり、それに伴って、職員の身分が国家公務員から非公務員となっています。

国家公務員総合職試験について

■国家公務員総合職試験の制度

- 国家公務員総合職試験は、政策の企画立案等の高度な知識、技術または経験等を必要とする業務に従事する職員の採用試験です。
- 国家公務員総合職試験は、「院卒者試験」と「大卒程度試験」に分けられ、技術系では、それぞれの試験において、以下の区分から選択して受験することができます。

試験種	区分
院卒者試験／大卒程度試験	工学／デジタル／農業科学・水産／化学・生物・薬学／数理科学・物理・地球科学 など

※本学の技術系公務員講座は、大卒程度及び院卒者試験の「工学区分」、「デジタル」、「化学・生物・薬学区分」、「農業科学・水産区分」の試験に対応しています。その他の試験区分での受験を希望する方は、別途対策が必要となりますので、エクステンションセンターにご相談ください。

- 【参考】「大卒程度試験」には秋に実施される「教養区分」という試験があり、受験資格が19歳のため（他区分は21歳以上）、大学2回生の秋から受験することが可能です（合格後6年6ヵ月有効）。

■国家公務員総合職試験の選考プロセス

- 国家公務員総合職試験は、人事院主催の1次試験（筆記）、2次試験（筆記・面接）が課され、それらを通過すると「最終合格」となり、「採用候補者名簿」に登載されます。
- 「最終合格＝採用内定」ではありません。合格後に希望する省庁を訪問し、面接やグループディスカッションなどの選考を繰り返す「官庁訪問」において、内々定を得る必要があります。
- 春の総合職試験の最終合格有効期間は**5年間**で、これを利用すると、大学4年生時に合格し、大学院M2回生の際に官庁訪問することも可能となります。博士への進学、民間就活後にも選択肢が広がります。

【参考／2024年度日程（予定）】

1次試験	筆記	基礎能力試験・専門択一試験	3月17日(日)
2次試験	筆記	専門記述試験・政策論文試験	4月14日(日)
	人物	政策課題討議・個別面接	4月下旬～5月上旬
最終合格発表			5月下旬
官庁訪問			(5月下旬以降2週間程度)
内々定			(官庁訪問後)

■「国家公務員総合職」と「国家公務員一般職」の違い

- 同じ国家公務員でも、「総合職」と「一般職」では、試験の形態に大きな差があります。
- 総合職は将来の幹部候補生として、政策の企画・立案など重要なポストに就く人材として採用され、他省庁への出向や国際交渉など様々な経験を通じて本省庁の幹部となることが期待されるのに対し、一般職は、国の施策の実施や施設・設備の設計・施工などの実務面を技術者としてサポートする一般職員として採用されます。
- 総合職試験では「大卒程度～大学院卒」を、一般職試験は「高卒程度～大卒程度」を対象に試験を実施します。
- 総合職試験は一般職試験に比べて、高いレベルの知識・思考力が必要とされる問題が出題されます。
- 総合職試験では、一般職試験にはない「政策論文試験（大卒程度試験）」や「政策課題討議試験（院卒者試験）」が出題されるなど試験内容にも違いがあります。

■英語スコアへの加点制度

国家公務員総合職試験においては、TOEIC® L&R Test等の外部試験のスコアにより、最終合格決定の際に15点または25点が加算されます。詳細は人事院のホームページ、受験案内をご確認ください。

※加点対象となるのは公開テストの結果のみです（学内一斉受験（IPテスト）は対象になりません）

TOEFL iBT	TOEIC® L&R Test	IELTS	英検	加点
65以上	600以上	5.5以上	—	15点加点
80以上	730以上	6.5以上	準1級以上	25点加点

※TOEIC® L&R Test、TOEFL iBTはEducational Testing Service(ETS)の登録商標です。

【国家公務員総合職 試験区分別出題科目（専門試験）】（人事院 HP 2023 年度「国家公務員採用総合職試験受験案内」より抜粋）

試験の区分	専門試験（多肢選択式）	専門試験（記述式）
工 学	<p>155題出題 40題解答</p> <p>必須問題 工学に関する基礎【数学及び物理の基礎的な知識に基づく工学的手法の応用能力を問うもの等】の計20題</p> <p>選択問題 次の27科目（各5題）から4科目、5科目又は6科目を選択し、その20～30題のうちから任意の計20題解答 1. 技術論【技術の歴史、技術と社会との関連等】、 2. 基礎化学、3. 工学基礎実験、4. 情報基礎、5. 電磁気学、 6. 電気工学、7. 材料力学【機械系】、8. 流体力学【機械系】、 9. 構造力学（土木）・土木材料・土木施工、 10. 土質力学・水理学、11. 環境工学（土木）・衛生工学、 12. 構造力学（建築）、13. 建築構造・建築材料・建築施工、 14. 計測工学・制御工学、15. 電子工学、16. 通信工学、 17. 機械力学、18. 熱力学・熱機関【機械系】、 19. 土木計画、20. 建築計画・建築法規・建築設備、 21. 建築史・都市計画、 22. 材料工学（材料科学）【材料物理、材料化学】、 23. 材料工学（金属材料・無機材料）、 24. 原子力工学（原子核・放射線）、 25. 原子力工学（原子炉・核燃料サイクル）、 26. 船舶海洋工学（流体）【船体復原性、船体抵抗・推進、船体運動】、 27. 船舶海洋工学（構造）【船体強度・振動、船舶設計・艦装】</p> <p>（注）8（流体力学【機械系】）と10（土質力学・水理学）の同時選択不可。 7（材料力学【機械系】）と9（構造力学（土木）・土木材料・土木施工）と12（構造力学（建築））の3科目のうち、2科目又は3科目の同時選択不可。</p>	<p>選択問題 1題又は2題 次の27科目から出題 解答題数 ア. 1（建築設計）又は2（都市設計）を選択する場合は、その1科目（1題）のみを選択解答 イ. ア以外の場合は、2科目から各1題、計2題を選択解答 （注）2題以上出題される科目にあっては、そのうち1題のみ選択可。</p> <p>1. 建築設計①、2. 都市設計①、3. 計測工学①、4. 制御工学②、 5. 電磁気学・電気回路①、6. 電気機器①、7. 電力工学①、 8. 電子工学①、9. 通信工学①、10. 信頼性工学①、 11. 材料力学【機械系】①、12. 機械力学①、 13. 流体力学【機械系】①、14. 熱力学・熱機関【機械系】①、 15. 航空工学①、16. 構造力学（土木）①、17. 土質力学①、 18. 水理学①、19. 土木計画③、 20. 環境工学（土木）・衛生工学②、 21. 材料工学（材料科学）【材料物理、材料化学】①～②、 22. 材料工学（金属材料）①～②、23. 材料工学（無機材料）①、 24. 原子力工学（原子核・放射線）①、 25. 原子力工学（原子炉・核燃料サイクル）①～②、 26. 船舶海洋工学（流体）【船体復原性、船体抵抗・推進、船体運動】①～②、 27. 船舶海洋工学（構造）【船体強度・振動、船舶設計・艦装】①～②</p> <p>（注1）11（材料力学【機械系】）と16（構造力学（土木））の同時選択不可。 13（流体力学【機械系】）と18（水理学）の同時選択不可。 19（土木計画）と20（環境工学（土木）・衛生工学）の同時選択不可。 （注2）1（建築設計）及び2（都市設計）は、「一般的な建築物及び都市・地区の設計を課題とし、マスタープラン（図面及び論述）の作成により、設計する能力及び企画する能力を問う問題」。他の選択科目は、「科目内容に応じて必要な専門的知識、技術などの能力を論述、計算等を通じて問う問題」。</p>
デジタル	<p>63題出題 40題解答</p> <p>必須問題 基礎数学⑩、情報基礎⑦、情報と社会③の計20題</p> <p>選択必須問題 次の17題から10題以上を選択解答 計算機科学③、情報工学（ハードウェア）⑤、 情報工学（ソフトウェア）⑤、情報技術④</p> <p>選択問題 選択必須問題と選択問題の合計の解答数が20題となるよう、次の26題から選択解答 線形代数、解析、確率・統計⑧、 数学モデル、オペレーションズ・リサーチ、経営工学（経営数学・生産管理・品質管理）⑤、 制御工学②、電磁気学②、電気工学③、電子工学③、 通信工学③</p>	<p>選択問題 2題</p> <p>次の科目から6題出題、任意の2題選択 計算機科学①、 情報工学（ハードウェア）②、 情報工学（ソフトウェア）②、 情報技術①</p> <p>（注）同じ科目から2題選択可。</p>
化学・生物	<p>106題出題 40題解答</p> <p>必須問題 基礎数学、基礎物理、基礎化学、基礎生物学の計10題</p> <p>選択問題 次の16科目（各6題）から5科目又は6科目を選択し、その30～36題のうちから任意の計30題解答 1. 数学・物理、2. 基礎物理化学・基礎無機化学、 3. 物理化学・無機化学、4. 有機化学、 5. 工業化学・化学工学、6. 分析化学・薬化学、 7. 薬理学、8. 薬剤学・衛生化学、9. 食品学、 10. 土壌肥料学・環境科学・農業、11. 生化学・分子生物学、 12. 応用微生物学・生物工学、13. 発微生物学・生理学、 14. 細胞生物学（形態学を含む。）・放射線生物学、 15. 遺伝学・進化学、 16. 生態学（動物行動学を含む。）・系統分類学</p>	<p>選択問題 2題</p> <p>次の科目から19題出題、任意の2題選択 物理化学②、無機化学①、有機化学①、分析化学①、 化学工学①、薬化学①、薬理学①、薬剤学①、食品学①、 土壌肥料学・農業①、生化学①、分子生物学・生物工学①、 応用微生物学①、発微生物学①、生理学①、 細胞生物学（形態学を含む。）①、遺伝学①、 生態学（動物行動学を含む。）①</p> <p>（注）同じ科目から2題選択可。</p>
農業科学・水産	<p>140題出題 40題解答</p> <p>I部 5題 生物資源に関する基礎【生物資源科学、食料事情、統計学】</p> <p>II部 10題 次の選択A、B（各10題）から一つを選択 選択A 農業科学系 農業科学に関する基礎【農業・畜産業、生物学に関する基礎】 選択B 水産系 水産学に関する基礎</p> <p>III部 25題 次の23科目（各5題）から5科目を選択し、計25題解答 1. 作物学、2. 園芸学、3. 育種遺伝学、4. 植物病理学、 5. 昆虫学、6. 土壌肥料学・植物生理学、7. 経済学、 8. 農業資源経済学（基礎）、9. 農業資源経済学（応用）、 10. 農業経営学、11. 食料政策・農業政策・農業関係法律、 12. 家畜育種学、13. 家畜繁殖学、14. 家畜生理学、 15. 家畜飼養学・家畜栄養学・飼料学・家畜管理学、 16. 畜産一般【畜産物生産・畜産物加工・畜産物流通】、 17. 水産経済学・水産経営学、18. 漁政、 19. 漁業学・水産資源学、20. 水産海洋学・水産環境保全、 21. 水産生物学・増養殖学、22. 水産化学・水産利用学、 23. 水産一般【水産物生産・水産物加工・水産物流通】</p>	<p>選択問題 2題</p> <p>次の20科目（各1題）から2科目選択 1. 作物学、2. 園芸学、3. 育種遺伝学、4. 植物病理学、 5. 昆虫学、6. 農業資源経済学、7. 農業経営学、 8. 食料政策・農業政策、9. 家畜育種学、10. 家畜繁殖学、 11. 家畜生理学、 12. 家畜飼養学・家畜栄養学・飼料学・家畜管理学、 13. 漁業学、14. 水産資源学、15. 水産海洋学、16. 水産環境保全、 17. 水産生物学、18. 増養殖学、19. 水産化学、20. 水産利用学</p>

(※)他の区分については、人事院のホームページ（受験案内）等で確認してください。
(※)受験する試験区分の決定に際しては、上記専門科目を十分に検討し、その他の併願職種での試験科目も考慮のうえで決定してください。不明な点等がありましたら、エクステンションセンターにご相談ください。
(※)講座では上記区分の科目を全て開講しているのではなく、試験合格のために必要な科目を選別してカリキュラムを組んでいます。

BKC技術系公務員講座のカリキュラム

■年間スケジュール（予定）

3回生・M1回生												4回生・M2回生					
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
受講開始・講座オリエンテーション	①基礎能力(教養)試験対策(択一) ②専門試験対策(択一・記述)											総合職1次試験	総合職2次対策	総合職2次試験	総合職官庁訪問	国家一般職1次試験	地方上級職1次試験
	⑥国家総合職2次試験対策(専門記述、政策立案講義)					③公務員模試											
	③テスト																
	④学習相談会・受講生面談																
	⑤人物試験対策講座																

※各科目の開講時期は別途配布の日程表を確認してください。

■ 公務員講座（基礎科目・応用科目）について

【基礎科目】

公務員を目指す全ての方が受講する必須の科目となります。公務員試験（筆記試験/択一）において共通して求められる“基礎レベル”の知識習得により、国家公務員一般職、国家公務員専門職（国税専門官、財務専門官等）、都道府県庁・市役所などの合格ラインを目指します。

【応用科目（無料）】

基礎科目の受講に加え、国家公務員総合職を目指す方や、国家公務員一般職・専門職の上位合格、地方上級（都道府県、政令指定都市）のより確実な合格を目指すことができる科目となります。最終的に公務員に合格するために、応用力をつけて、万全の体制で臨むことができますので、基礎科目と合わせお申込みください。

※受講料は無料ですが、教材は別途購入していただく必要があります。

【応用科目受講のメリット】

- <その1> 応用レベル「7科目・最大88コマ（受講料47,520円相当）」の受講料が無料！
- <その2> 地方・国家両試験の人物試験対策に役に立つ「政策立案講義」が受講可能！
- <その3> 予約制企画や受講生面談の優先申込が可能！

■講座内容詳細

<p>① 基礎能力（教養）試験対策（択一）</p> <p>基礎能力（教養）試験は、国家公務員総合職を含むほぼ全ての公務員試験で課せられ、《一般知識分野》と《一般知能分野》に分かれます。《一般知識分野》は、これまで大学受験の勉強などで取り組んできた人文・社会・自然科学の各分野になります。学習範囲が広いですが、「社会科学→時事教養」、「地学→地理」など異なる科目を関連付けて学習することで、効率よく理解することができます。《一般知能分野》は、数的処理や文章理解など、短期間での修得が難しい分野になりますので、講義に加えて、毎日の積み重ねをしていくようアドバイスしています。</p>	<p>該当科目</p> <p>《基礎能力（教養）科目》</p> <p>【一般知識分野】人文科学、社会科学、自然科学、一般知識国家総合職演習、時事教養</p> <p>【一般知能分野】数的処理、数的処理演習、数的処理国家総合職演習、文章理解、論文対策</p>
<p>② 専門試験対策（択一・記述）</p> <p>専門科目はご自身の専門性や、志望先の職種・自治体に応じた科目を選択することになります。《共通専門科目》は技術系の学生であればほぼ利用する科目ですので、履修を推奨します（薬学部薬学科除く）。《選択専門科目》は所属学部・学科の専門性に合わせて選択することが一般的です。各科目にじっくりと取り組むとともに、正課授業で公務員の試験分野に近い科目などがあれば、履修を検討してみてください。《試験対策科目》国家総合職を受けていく上で、その年の試験傾向を分析し、最後の一手となる知識の修得を目指します。</p>	<p>該当科目</p> <p>《共通専門科目》工学の基礎、工学の基礎応用、デジタル区分数学、デジタル区分数学応用</p> <p>《選択専門科目》土木、建築、機械、デジタル（情報）、電気・電子、化学、土木応用、建築応用、機械応用、電気・電子応用、デジタル応用（情報）、化学応用（工学）、化学応用（化学）、化学応用（生物）、化学応用（薬学）、【物理系学生用】機械＋電気・電子、工学区分 1up ゼミ、化学区分 1up ゼミ、地方上級・国家一般職専門記述対策</p> <p>《試験対策科目》国家総合職試験委員対策（各専門）</p>
<p>③ 択一テスト・公務員模試</p>	
<p>専門学校での全国模試をご案内します。積み重ねてきた知識をアウトプットする練習の場として、また試験直前期に自分の実力を確認するための機会として活用してください。（詳細は、2023年12月頃に別途案内します。）</p>	
<p>④ 学習相談会・受講生面談</p>	
<p>学習相談会では、担当講師に講義の中で理解が行き届かなかったところや、試験対策の相談などを公務員講座講師に質問・相談することが出来ます（WEB 予約制/無料）。受講生面談は受講生必須の面談で、全員に年2～3回の面談を実施し、志望先や学習状況の進捗確認等について職員からのアドバイスを行います。</p>	
<p>⑤ 人物試験対策講座</p> <p>本学公務員講座は筆記試験対策にとどまらず、近年の公務員採用試験で重視されている人物試験（面接試験や集団討論等）への対策を目的とした「人物試験対策講座」を開講しています。皆さんの合格力アップに向けて全力でサポートしますので、積極的に活用してください。「人物試験対策講座」とは別に、学生が主体となり、グループで学習や志望先の研究等を行う「自主ゼミ」の仕組みも提供しています（別途案内）。</p>	<p>該当科目・企画</p> <p>CA（キャリア・アドバイザー）懇談会、進路・就職ガイダンス、自己分析セミナー、自己PRワークショップ、集団討論練習会、公務員内定者懇談会、国家公務員 OBOG 懇談会、公務員受験ガイダンス、公務員合同業務説明会、技術系クラスセミナー、地方上級・国家総合職W合格ゼミ</p>
<p>⑥ 国家総合職 2次試験対策</p> <p>国家公務員総合職試験の2次試験は、記述式試験（政策課題論文/専門記述）と人物試験（面接）です。具体的事例をもとに立案過程や考え方を学ぶ「政策立案講義」の中で政策課題論文の対策を進めると共に、実際に公務員として働いていく上でも役に立つ知識や考え方を身につけていきます。専門記述試験については、専門講義を用意し、実践を交えながら試験直前の効率的な学習機会と教材を用意します。人物試験（面接）においても⑤の人物試験対策講座に加えて、直前期に別途面接練習等の機会を設けています。</p>	<p>該当科目</p> <p>《国家総合職 2次試験対策科目》</p> <p>政策立案講義</p> <p>2次試験専門記述対策講義（無料）</p>

科目選択と受講料について

- 所属学系（受験科目）や試験区分によって受講科目が異なります。系統的に受講することを想定してカリキュラムを作成しております。※一部の科目は、複数科目の合同授業となります。
- 国家公務員総合職試験の「工学」および「デジタル」、「化学・生物・薬学」の3区分の試験に対応した講座を学内開講します。自分の受験する試験区分に応じて必要な科目を受講してください。
- また、「農業化学・水産」区分に対応した専門科目をLEC（株式会社東京リーガルマインド）との提携講座として立命館大学特別価格で提供しています。当該科目と学内開講科目を組み合わせることで試験対策が可能です（詳細は次ページ参照）。

■科目・受講料一覧 (●：必須科目 ○：選択必修科目 △：選択科目)

区分	科目区分	科目名	コマ数	金額	地方～国家対応	備考	
基礎科目	教養科目	数的処理	36	19,440	●		
		数的処理演習	8	4,320	●		
		文章理解	10	5,400	●		
		人文科学	20	10,800	●		
		社会科学	20	10,800	●		
		自然科学	6	3,240	●		
		論文対策	12	7,180	●		
		時事教養	12	6,480	●		
		地方上級・国家総合職W合格ゼミ	10	5,400	●		
	専門科目	工学の基礎	38	20,520	○	※「農業科学・水産」区分受験、または薬学部薬学科の学生は登録の必要なし	
		数学（デジタル区分のみ）	16	8,640	○		
		土木	46	24,840	●	※受験を想定する区分の専門科目を1科目選択	
		建築	36	19,440			
		機械	32	17,280			
電気・電子		16	8,640				
デジタル（情報）		8	4,320				
化学		36	19,440				
【物理学系学生用】機械＋電気・電子	37	19,980					
地方上級・国家一般職専門記述対策	2	1,430	△	※受講を希望される学生のみ受講してください			
応用科目	教養科目	数的処理国家総合職演習	10	0	●		
		一般知識国家総合職演習	12	0	●		
	専門科目	工学の基礎応用	16	0	○	※所属学系（受験科目）に属した科目を1科目選択（基礎科目で選択した専門科目に準ずる）	
		数学応用（デジタル区分のみ）	8	0	○		
		土木応用	18	0	●		
		建築応用	12	0			
		機械応用	4	0			
		電気・電子応用	12	0			
		デジタル応用（情報）	12	0			
		化学応用（工学）	12	0			
		化学応用（化学）	16	0			
		化学応用（生物）	16	0			
		化学応用（薬学）	16	0			
	工学区分1upゼミ	16	0	○		※「工学」区分受験学生のみ選択	
	化学区分1upゼミ	10	0	○		※「化学・生物・薬学」区分受験学生のみ選択	
	試験対策	国家総合職試験委員対策（土木）	4	0	●	※所属学系（受験科目）に属した科目を1科目選択（基礎科目で選択した専門科目に準ずる）	
		国家総合職試験委員対策（建築）（機械）（電気・電子）（デジタル（情報））（化学（工学））（化学（化学・生物・薬学））	2	0			
政策立案講義		12	0	●			※全員受講してください。

■物理科学科、数理科学科学生の専門科目選択について

- 物理科学科の学生が技術系の国家公務員総合職試験を受験する場合には、「工学」区分で「機械」か「電気・電子」を選択して受験する場合と「数理科学・物理・地球科学」区分で受験する場合の2パターンがありますが、エクステンションセンター公務員講座は「工学」区分の試験にのみ対応をしていますので、ご注意ください。
- 数理科学科の学生が技術系の国家公務員総合職試験を受験する場合には、「数理科学・物理・地球科学」区分で受験をすることが一般的ですが、専門性によっても異なりますので、一度エクステンションセンターまでご相談ください。
- ※国家公務員総合職試験において「工学」区分で「機械」か「電気・電子」を選択している場合、国家公務員一般職試験では、それぞれ「機械」区分、「デジタル・電気・電子」区分との併願が可能です。

【農学専門科目のみ】LEC WEB通信講座

LEC（東京リーガルマインド）のWEB通信講座（立命館大学提携講座）

「農業化学・水産」区分に対応した専門科目を LEC（株式会社東京リーガルマインド）との提携講座として立命館大学特別価格で提供。学内開講科目を組み合わせることで試験対策が可能に。

■講座概要

国家総合職～国家一般職レベルの農学職の専門科目択一対策、また国家総合職 2 次試験記述対策（政策論文）と国家一般職論文対策も含まれており、国家一般職（農学区分）から国家総合職（農業科学・水産区分）までに対応した専門科目と論文対策の講座です。

専門科目	コマ数
農学（演習・専門記述含む）	60
農学応用 ハイレベル	23
金額	52,000 円

※基礎科目（教養）については含まれていないため、学内講座と合わせて受講する必要があります。

■講座形式

Web 講義形式。スケジュールにとらわれず、自分の生活に合わせた時間や場所で受講できます。便利な受講形態で、ストレスフリーな受講環境を提供します。

■申込方法（LEC への直接申込）

下記、URL もしくは QR コードにアクセスして、手順に従ってお申し込みください。

<https://ws.formzu.net/fgen/S2399656/>

※別途、基礎科目（教養）については、学内講座をお申し込みください。



■WEB 動画・音声 DL 配信日／教材発送日

申込受付後に随時 WEB 配信し、教材はご登録のご自宅にお送りします。お申込後、ご登録いただく MY ページ上「Online Study SP」から配信日・教材発送日を確認出来ます。

■お問い合わせ先

○京都駅前本校

TEL：075 - 353 - 9531（受付時間 平日 11:00～21:00 土日祝 9:00～18:00）

○大阪法人事業本部 大学営業課：担当 安東

TEL：06 - 6374 - 5918（受付時間 平日 10:00～17:00）

MAIL：osk-daigaku@lec-jp.com

※お問い合わせされる際は、大学名、学年、氏名をお伝えください。

講座を受講するにあたって

1. 講座日程について

エクステンションセンター公務員講座は、以下の時間帯での開講を原則としています。

- ・ Semester 授業期間中 〔平日〕 18:00~21:10 〔土曜日〕: 11:00~16:40 または 10:30~17:50
- ・ 長期休暇中/試験期間中 〔平日・土曜日〕 11:00~16:40 または 10:30~17:50

※一部例外等もありますので、詳細は、エクステンションセンターHP等の日程表を確認してください。

2. テキストについて

講座で使用するテキストは、「シラバス」内に掲載しています（シラバスは Web 申込ページで確認できます）。

テキスト料金は、講座受講料に含まれておりませんので、別途、購入いただきます。

※テキストは生協（BKC/リンクショップ）にて販売します。

※販売は、各科目の講義開始日約 1~2 週間前から開始します。販売期間が過ぎたものに関しては、カウンターでの注文になりますので、早めに購入してください。

※講義開始後では生協にテキストの在庫が無くなり、注文に時間がかかることがあります。早めに購入してください。

※改訂版が出版された場合には、開講時点での最新版を使用します。

3. 講座の Web 配信について

欠席時や復習の際、再度講座を視聴したい方のために、Web 上での講座配信サービスを行なっています。詳細については、講座 Web 配信システム (<https://bit.ly/3Jiyqal>) 上にあるマニュアルを確認し、利用してください。

「立命館大学 エクステンションセンターHP」からの導線

→ TOP ページから「公務員講座」→ （中段）動画を視聴する

→ マニュアル（動画視聴）※ログイン画面下

※講座配信はあくまで補助ツールですので、受講にあたってはライブ講座（教室での講座）への出席をお奨めします。

※機材のトラブル等により収録できなかった時、また画質・音質等に不具合が生じた時、視聴ができない場合や視聴しづらい場合がありますので、予めご了承ください。

※システムメンテナンスの都合上、配信を随時停止することがあります。その場合、事前に講座 Web 配信システムのトップページの「お知らせ」部分へ通知しますので、「お知らせ」を常にご確認ください。

※すでに講義が終了しているものから随時配信していきます。事前の視聴はできません。

※配信日は講義終了の3営業日（目安）となります。講義日程によっては遅れる可能性もあります。

**「2023 年度 BKC 技術系公務員講座」の Web 動画・レジューメ等の
配信は 2024 年 9 月 30 日（月）をもって終了とします。**

4. 専用自習室の使用について

公務員講座・外務省専門職講座受講生限定で、個別学習机や PC ルーム・ミーティング室を備えた自習室（選抜制/有料）を準備し、学習に集中できる環境を提供しています。

〔場 所〕 アクロスウィング5F 座席数 26 席

〔環 境〕 個別学習デスク、個人ロッカー、PC（資料）ルーム、ミーティングルーム、各種情報誌（公務員受験ジャーナル、日経ビジネス、東洋経済、週間ダイヤモンド）等

5. 注意事項

(1) 受講資格について

- ・ エクステンション講座の受講対象は立命館大学生・院生・卒業生・修了生・校友・APUからの交流学生（ Semester単位もしくは1年単位での交流学生に限る）です。
- ・ 非正規生は原則として受講できません（本学卒業・修了後に非正規生として在籍している方は、本学卒業生、修了生として受講できます）。
- ・ 留学中、休学中、停学中、退学・除籍の方も受講できません。ただし、「留学中」であっても学籍異動が発生する学内の留学プログラムで留学をしている場合には、派遣前後の本学に通学できる期間は受講することができます

(2) 禁止事項

- ・ エクステンション講座で使用するテキスト・教材・講座・Web配信等の複製及び第三者への提供を禁止します。
- ・ 講義の録音・録画・撮影を禁止します。
- ・ 受講生が講座運営の妨げ及び他の受講生の妨げとなる行為は禁止します。講座の円滑な運営にご協力ください。
- ・ 受講申込していない者及び受講生が登録外のエクステンション講座を受講することを禁止します。

(3) 指導及び利用の停止について

- ・ 受講規則、不正受講等その他運用ルールに違反した者に対し、指導を行います。
- ・ エクステンションセンターによる指導にもかかわらず、受講生の行動に改善が見られない時には、受講契約を解除する場合があります。

(4) 教室変更・日程変更などの連絡事項について

- ・ エクステンションセンターから受講生への日程変更・休講等のお知らせは、エクステンションセンターのメール配信（学内メール宛）にて行いますので、日頃から学内メールを確認するようにしてください。

(5) 欠席した場合

- ・ 当日の講義内容・連絡事項・次回準備物等を記載した講義終了レポートを講座 Web 配信システムに掲載しますので、各自ご確認ください。
- ・ 講座以外では、原則レジュメ・資料の配布はいたしません。エクステンション Web（動画配信ページ）上から、各自印刷してください。
- ・ 別途配布するものがある場合、講座内で案内します。

(6) 受講取り消し／受講料の返金について

エクステンションセンターが開講する講座の受講申込は、当該学生の学習計画や受講目的、受講意識などを窓口等で確認した上で受付を行っていることから、原則として開講後の取り消しは受け付けません。やむを得ない事情により、取り消し・解約の申し出があった場合は、窓口で相談を行った上で、エクステンションセンターが定める内規に従い認めることとします。

なお、受講取り消し・解約が認められた場合は、申し出た翌日を起算日として、未受講分の受講料を返金します。講座運営の妨げとなる行為や迷惑行為、他の受講生への妨害行為などのため、エクステンションセンターから受講登録の取り消し・解約処分を受けた場合、受講料は返金しません。



意欲ある皆さんを応援する！


「エクステンションセンター特別奨励生」制度

- エクステンションセンターでは、難関試験に挑戦する学生を支援するために、特別奨励生制度を設けています。公務員については、国家公務員総合職と外務省専門職を目指す学生を対象として「特別奨励生」を募集します。
- 奨励生に採用された場合は、法文系は各講座の受講料の半額相当額、技術系は指定科目の受講科目分の金額を支給します（5月に実施のⅠ期募集と9月下旬～10月上旬に募集予定のⅡ期募集の両方の奨励生に採用されることで、受講料の全額相当額が支給されます）。
- 詳細は、エクステンションセンターの窓口設置もしくはエクステンションセンターHPに掲載の「2023年度公務員分野エクステンションセンター特別奨励生＜Ⅰ期＞募集要項」で確認してください。

2023年度 公務員分野 エクステンションセンター特別奨励生＜Ⅰ期＞の募集について

- (1) 特別奨励生が受ける補助
「技術系公務員講座」指定科目の受講科目分の金額を支給します。詳細科目・金額については、別途、要項をご確認ください。
- (2) 採用予定数
国家公務員総合職 35 名、外務省専門職 1 名
※出願者数や選考結果によっては、予定数を下回る場合があります。
- (3) 出願要件
下記 4 点をすべて満たしていること。
 - ①立命館大学に在学する学部生または大学院生
 - ②2023 年度エクステンションセンター講座（学外提携講座含む）のうち、下記の指定講座の受講意思を有するものでかつ国家公務員総合職または外務省専門職員を志望する者
 - ・法文系公務員講座
 - ・外務省専門職講座（2024 合格目標）【TAC】
 - ・1 年合格 心理系公務員パーフェクトコース Web 講座（2024 目標）【クリアール】
 - ・技術系公務員講座
 - ③2024 年度実施の国家公務員総合職試験または外務省専門職員試験（1 次試験、2 次試験）を必ず受験し、受験番号等試験に関する個人情報の申告に同意する者
 - ④2022 年度秋学期終了時点での累積 GPA が 2.5 以上の者（成績評価 N の科目および要卒単位外科目は含まない）
※他大学（高専含む）から本学に進学をしており、今回の出願時に必要な GPA が他大学に在籍している期間のものだった場合には、5 月 10 日（水）までに必ずエクステンションセンターまで相談すること（出身学校（大学）での成績が分かるもの（成績証明書）に基づき出願資格について事前審査を行う）。
- (4) 選考方法
筆記試験の結果と語学スコアによる加点により行い、筆記試験の点数が基準点（100 点満点中 50 点）以上の者について、筆記試験の点数と語学スコアによる加点を合計した点数が上位の者から採用する。筆記試験の点数と語学スコアによる加点の合計が同点数の場合は、累積 GPA の上位者から採用する。※語学スコア（TOEFL iBT、TOEIC® L&R Test、IELTS、英検）の加点もあります。
 - ・選考日時：2023 年 5 月 28 日（日）10：00～11：00（9：40 着席）
 - ・試験場所：[衣笠] SE401 [BKC] P201 [OIC] AC230
 - ・試験内容：基礎能力試験（数的処理、文章理解）に関する択一試験（60 分/100 点満点）
 - ・出願期間：2023 年 5 月 8 日（月）～5 月 23 日（火）17：00【厳守】
 - ・結果発表：2023 年 6 月 7 日（水）15：00
※キャリアセンター掲示板およびエクステンションセンターホームページにて発表し、申請者全員に決定通知を郵送します。
 - ・採用者説明会：2023 年 6 月 12 日（月）12：20～12：40（※詳細は別途、案内します）

申込のステップ

Step 1	仮申込	以下、エクステンションセンターHPの講座申込リンクより、「技術系公務員講座」を選んでいただき、講座科目の仮申込をする。 https://challenge.ritsumei.ac.jp/	
Step 2	『申込書』を保存	申込講座の合計金額と『申込書(確認用)』に記載の振込先を確認。	
Step 3	入金	上記合計金額を指定の振込先(ゆうちょ銀行)へ入金。 ※入金方法の詳細は、『申込書(確認用)』をご覧ください。	
Step 4	本申込(メール)	①『申込書(確認用)』PDFデータ、②『郵便振替払込金受領書』もしくは『ご利用明細書』の写真データを添付して、BKCエクステンションセンター(bkohmuin@st.ritsumei.ac.jp)へメール。その際に、(件名)を「技術系公務員講座申し込み」と記入してください。	
Step 5	受付完了	受付完了メールを受領。	
Step 6	受講開始	4月24日(月)12:15~12:55「春学期クラスセミナー」(プリズムハウスP201)にご参加ください。講座の動画の視聴方法や今後の流れについてご説明いたします。 4月24日(月)18:00より講義が開始します。	

※申込時の注意点※

- 『Step 5』をもって申込手続き完了になります。申込期間内に本申込を終えていない場合、仮申込をキャンセルさせていただきます。
- 応用科目(無料)単体でのお申込みはできません。必ず「基礎科目」とあわせて受講申込をお願いします。

<窓口時間について>

【エクステンションセンター】 問い合わせ先：キャリアセンター
(BKC: プリズムハウス2階)

<http://www.ritsumei.ac.jp/extension/>

BKC : TEL(077)561-2853 / FAX(077)561-3959 〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1

期 間	窓口時間	休憩時間
	月～金 ※1	
以外-授業期間中	9:30~17:00	11:30~12:30
長期休暇中/試験期間中	9:30~17:00	

※1. 土曜・日曜・大学が定める休業日は閉室します。

毎週水曜日は業務会議のため、休憩時間終了後に窓口業務を開始します。

※2. その他、窓口時間に変更がある場合は、エクステンションセンターの掲示板やHPにてお知らせします。

＜エクステンションセンターにおける個人情報の取扱いについて＞

エクステンションセンターが取得した個人情報は、個人情報保護に関する法令および「学校法人立命館個人情報保護規程」に即して厳格な管理の下に取り扱います。

＜利用目的＞

取得した個人情報は、以下の目的のために利用します。

- 受講証・出席簿等、講座運営のために必要となる書類及び名簿類の作成
- 休講・日程変更・出欠・貸出物品の返却等の連絡業務、受験および合否等の確認、進路・就職状況の確認業務
- 講座に関する連絡および指示のための講師への情報提供
- エクステンションセンターが実施するガイダンス・セミナー等の案内
- 個人を特定できないように配慮した形式による統計資料の作成
- エクステンションセンターのサービス改善や新たな講座・プログラムの企画・開発・設計のための資料作成等
- その他、エクステンションセンターの管理・運営に関する業務に必要な事項を処理するため

＜個人情報の提供を伴う業務委託＞

本学は、個人情報の取扱を含む業務の一部を個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者へ委託することがあります。

＜個人情報の第三者提供＞

エクステンションセンターは、本人の同意なしに個人情報を第三者に開示・提供することはありません（法令により開示が求められた場合は除きます）。